

5 / 9 校長室より No.15

連休中、運動部は大会や練習試合で多くの相手と対戦したり強化練習でハードなメニューをこなしたりして力を付けています。

以前、私がまだ部活動の顧問をいていた頃、全国大会で優勝経験のある監督から話を聞く機会がありました。その先生は、優勝までの軌跡を振り返ってみると、次の3つを大切にしてきたということでした。

1 素直な心

言われたことを真っ直ぐに受け止め、何とか自分のものにしてやろうと努力する。

2 ○○が好き

自分がやっていることを好きになること。やらされるのではなく、自分からやるようにならなければ本当の力は付かない。

3 目標を最後まで見失わない

負けるたび部員に「君たちの目標は何だ」と問うた。生徒はずっと「全国優勝です」と答え続けたという。今負けていても、目標を持ち続ければ必ずそれに近づける。逆に今勝っていても、満足してしまえば目標の達成は危うい。

加えて「今から勝ち続けることはできない。大切なのは、負けた時に何を学ぶかだ」ということを言ってきたそうです。

生徒諸君には、各部の目標に向かって精一杯取り組んでほしい。そして振り返ったとき、悔いの残らない活動、何かをつかんだ実感の残る活動にしてほしいと思います。

